

22年度 YGP全体方針 概略図

基本は楽しく！笑顔がまちに広がる活動の展開

私たちYGPは、八幡浜の活性化に向け、メンバー一人一人の力を集結し活動していきます。
私たちがきっかけとなり、笑顔をまちに広げ、人の元気へとつなげていきます。
そのため、運営基盤の強化を図るとともに、他団体と協働しYGPらしい^(※)活動を展開していきます。

会員システムの改正

- 多様なニーズに対応することで、新たなメンバーを増やす。
- 活動資金(会費・寄付金)を継続して集める。

プロジェクトチーム型運営

- 活動サポーターの興味・関心分野に働きかけ、各プロジェクトを効率的に進行する。
- 役員のプロジェクト単位の負担軽減を図り、全体統括の役割に重点を置く。

運営基盤の確立と組織体制の検討

- 組織体制(任意団体維持・法人化)を検討する。
- 事務局機能を強化し、情報の共有化を図る。
- 会計システムの整備

メンバーの育成

- メンバー一人一人の興味関心分野や個性をつかみ、適材適所による活動を行う。
- 研修等の実施や責任あるポジションを積極的に与えることで、メンバーの能力を向上させる。
- 活動・事業単位で補佐を就け、責任者の負担軽減と後継者の育成を図る。

「八幡浜を元気にするプロジェクト」の継続・深化

- 既存プロジェクトの継続・深化を図る。
- 「住民参加」「住民交流」の基本を再確認する。
- 原点の「クリーンプロジェクト」の充実を図る。

住民参加・協働のシステムづくり

- 住民に地域活動に参加してもらえる活動を行うとともに、「ボランティアポイント(仮称)」の導入検討を行い、行政・企業を含めた住民協働のまちづくり運動へつなげる。

メンバー募集活動強化

- 日中動ける主婦層のメンバーを増やす。
- 学校への講演活動等を行い、学生メンバーを増やす。
- HP等を利用し、全国から活動・寄付サポーターを増やす。

メンバーの笑顔をつくる

- 全体会の中身を交流メインとし、活動の参加率改善を図る。
- レク活動を充実させ、メンバー間の交流を促進させる。

※【YGPらしさとは】

- ・「八幡浜を愛する気持ち」で集結している組織
- ・若い情熱のある組織
- ・機動力の高い組織
- ・非営利の組織
- ・利害関係のない組織
- ・異業種・世代間の交流ができる組織
- ・自己実現ができる組織
- ・しがらみにとらわれない組織

平成 22 年度 YGP全体 方針

1. 今年度方針

基本は楽しく！笑顔がまちに広がる活動の展開

2. 活動内容

(1) 全体統括

YGP活動全体の統括を行います。多岐にわたるYGPの活動をYGPの目的等から外れていないか、地域住民のニーズにマッチしているか等、常に考えていきます。

また、事業運営を責任者任せにしないために、副リーダーと協力し、適宜実行委員会等への参加を行い、フォローアップを行っていきます。

YGPメンバー自身が楽しく、やりがいを持って活動できるようにするのはもちろん、地域の皆さんから信頼されるような活動を行っていきます。

(2) 組織体制・ブランド形成

現在のYGPの組織形態は任意団体という扱いです。今後の事業展開を見据えたときに、同組織形態でいくべきか検討を重ねていきます。NPO法人・株式会社・財団法人など様々な組織形態のメリット・デメリットを洗い出し、YGPらしさが失われないような判断をしていきたいと思えます。

また、4年間で徐々に作り上げてきた「YGPブランド」の形成をさらに進め、内外から信頼される組織になれるよう、全体をマネジメントしていきます。

(3) 「八幡浜を元気にするプロジェクト」の統括

YGPでは、「人の元気を、まちの元気につなげる」という団体のスローガン（コーポレートスローガン）のもと、「住民協働」のプロジェクトを様々な分野で行っています。

現在、第1弾「八幡浜クリーンプロジェクト」（住民参加型清掃）、第2弾「八幡浜ドネーションプロジェクト」（住民でボランティア団体を応援）、第3弾「八幡浜スマイルプロジェクト」（人と人とを笑顔でつないでいく情報誌「八幡浜笑人」の発行）、第4弾「八幡浜オーナープロジェクト」（まちへの愛着を高めてもらうまち育て運動）、第5弾「八幡浜アートプロジェクト」（あるものを活かしてないものをつくるアートによるまちづくり）を行っており、当プロジェクトを統括していくとともに、新たなプロジェクトの育成を行っていきます。

なお、本年度のプロジェクトも、プロジェクトチーム型運営（実行委員会スタイル）を基本に行っていきます。

(4) 総会

年 1 回 4 月に YGP 総会を行います。前年度の総括及び今年度の方針を決定する場として、団体の最高意思決定機関として役割を果たします。

また、YGP の目指している「住民協働のまちづくり」を実践するため、広く住民の皆さんや他地域で活躍されている方々もお呼びし、全員参加で総会を作り上げていきます。

そのため、できるだけ内容を分かりやすくし、総会の形式等も工夫していきたいと考えています。

(5) 役員会

週 1 回程度、YGP 仮設事務所にて役員会を行います。役員会と全体会の役割を明確にし、優先順位をつけた上で、メリハリを効かせた会運営を行います。

役員会では、団体の運営、事業の進捗状況に関するだけでなく、メンバー一人一人の状況等を共有し、モチベーションアップにつなげていくようにしていきたいと考えています。

(6) 全体会

月 1 回全体会を行います。今年度は、メンバー全員が集い、コミュニケーションを図ることに重きを置き、レク活動責任者と連携をとりながらレクリエーションの実施と事業・活動の報告を絡めて行っていきます。

できるだけ多くのメンバーに参加してもらえよう、リーダーを中心に役員全員で呼びかけ、会を盛り上げていきます。

(7) アンテナショッププロジェクト（仮称）の運営

「内からの力を高め、外から呼び込む力に変える」ため、アンテナショップの可能性を検討していきます。事業パートナーとして、八幡浜高等学校商業研究部（A★KIND）と連携して行っていきます。リスクを含む事業ですので、出店することを最終目的に置かず、「地域力をどう発信していくか」という広い視点で考えていきたいと思えます。

また、昨年度、愛媛県主催の「農商工連携ビジネスチャレンジプラン」に YGP から「蜜柑味の落雁」で応募したところ、アイデアとして採用され、八幡浜市内の事業者を中心に実施をしていくことが決まりました。YGP としても、「八幡浜の活性化」という観点で、当プラン具現化のための事業協力を行っていきます。

なお、当プロジェクトは単年度完結型ではなく、数年に渡り、段階を踏んで行っていくこととします。

3. リーダー所感

22年度のYGP全体方針のキーワードは「笑顔」です。

「人の元気を、まちの元気につなげる」ことを目指しているYGPですが、その活動を行なうにあたり大事にしていかなければならないのが「笑顔が生まれる活動・事業の実施」です。いくらプロジェクトチーム型運営(実行委員会運営)にして事業・活動がスムーズに行なえたとしても、その中にメンバーの「気持ち」がついていっていなかったり、「笑顔」が生まれていなかったのでは、人の元気にはつながりません。私たち自身が、今の活動にやりがいを持って取り組んでいくこと、心から楽しんでいくことが大切だと思います。

私は、大学時代にボランティアサークルのリーダーを務めることがありました。50年を超える歴史のある団体の長を任せられ、重圧で押しつぶされそうな1年を過ごしました。リーダーをする際、「外部からの評価ばかりを気にしすぎてしまい、内部の活動ニーズが満たされていない団体を変えていきたい」、「メンバー一人一人が心から楽しみ、団体に所属している意識をもってもらいたい」と思い、取り組む決意をしました。しかしながら、すぐに変わるはずもなく、辞めていくメンバーは後をたちませんでした。そんな中、落ち込んでいた私に後輩が掛けてくれた言葉があります。「先輩、最近笑顔じゃないですよ。笑顔の三大効果って知っていますか？笑顔は素敵な力を秘めているんですよ。」と声を掛けてくれ、笑顔の「波及効果・伝染効果・新和効果」を教えてくださいました。私はそのときハッとしました。自分が笑顔じゃなかったら、周りの役員もメンバーもついてこない、まずは自分が笑顔になって変わらないといけないといけないと強く思いました。

今年度、大学時代に引き続き、団体のトップを務めさせていただくことになり、このような教訓を活かし、YGP内が笑顔に溢れ、それがメンバーの元気へとつながり、まち全体の「笑顔の創造」へとつながるよう、リーダーとして日々努力していきたいと思っております。明日の八幡浜を変えるため、メンバー全員で取り組んでいきたいと思っております。未熟なリーダーではございますが、どうぞ一年間よろしくお願いします。

最後になりましたが、YGPを心から応援してくださっている地域の方々に深く感謝の意を表しまして、リーダー所感とさせていただきます。

以上をもちまして、平成22年度YGP全体方針といたします。

平成22年4月17日
YGP(八幡浜元気プロジェクト)
リーダー 濱田 規史

平成 22 年度 総務活動 方針

1. 活動方針

昨年度は日程調整、メンバーの管理が出来ませんでした。今年度は昨年度の反省を重要課題とし、YGPの事業・活動がスムーズに進めるように日程調整、メンバー管理、またメンバーが活動しやすい環境作りをしっかりと行っていききたいと思います。

2. 活動内容

(1) 団体運営に係る事務処理

事業・活動がスムーズに行えるように必要に応じて文書等を作成します。また団体に届いた文書を適切に整理・保存します。

(2) 事業・活動の日程調整

活動の準備等がスムーズに行えるように日程の調整をします。

(3) 渉外活動の取りまとめ

外部からの行事協力等の依頼を役員会にかけ、YGPの目的に合致するかどうかを検討し、諾否を決定します。またメンバーの出欠状況の把握を行っていきます。

(4) YGP メンバーの管理

YGP メンバーの管理をしっかりと行い、参加率のアップと参加しやすい環境作りを行って行きます。また、メンバーの意見集約や相談も定期的に行っていきます。

(5) 団体予定表の作成・更新

YGPホームページを利用し、団体の予定表を作成します。メンバーがいつでもどこでも閲覧できるよう整備していきます。

(6) 研修・勉強会の実施

昨年 11 月に実施した研修会では、参加したメンバーが大きく成長することができました。今後も定期的に研修会・勉強会を行い、役員を含めたメンバー全員が今以上に大きく成長し、これからの八幡浜を支えていく人材となるよう育成を図っていきます。

(7) 正会員・サポーター登録の処理と管理

正会員・サポーター届を速やかに処理をし、メーリングリスト等の登録を行います。

(8) 仮設事務所等の備品管理

これまで仮事務所の備品等の管理・整理が出来ていなかったため、今年度は棚などを購入し、整理・管理をしていきます。また備品持ち出しの際は備品持ち出しリストを作り、返却など徹底を図っていきます。

3. 責任者所感

今年度の総務活動の課題は、日程調整、メンバー管理とメンバーが参加しやすい環境作りです。特に昨年は、メンバー管理がしっかり出来ていませんでした。また、事業やイベントの参加率が悪かったので、メンバー管理とメンバー全員が参加しやすい環境作りを行っていきます。ただ総務だけでは、参加しやすい環境作りは出来ません。各事業責任者等と協力し、メンバーが参加しやすい環境作りを行っていきたいと思います。どうぞ1年間よろしくお願いします。

以上をもちまして、平成 22 年度総務活動方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
総務活動 責任者 野本 和孝

平成 22 年度 広報活動 方針

1. 活動方針

人が魅えてくる広報活動の展開

ー内部モチベーションの向上と外部への情報公開の強化ー

2. 活動内容

(1) ホームページ（ブログ含む）の管理

YGP の目的・目標・事業・考え方・行事予定等を詳細に理解していただくため、ウィキを廃止し、ホームページを開設しました。事業ごとの進捗状況やメンバー・八幡浜笑人の紹介などを行い、「人が魅えてくるページ」を目指して、日々更新を行っていきます。

ブログについては、前年度ブログからホームページと一体となったブログへ移行し、メンバー全員で毎日更新を行っていきます。

(2) メンバー募集活動

将来の YGP・八幡浜を担う人材を確保していくために、メンバー募集活動を重点的に行っていきます。今年度より、メンバー区分が正会員・活動サポーター・寄付サポーターに分かれており、様々な参加ニーズに合わせて柔軟に対応していくことができるようになりました。また、サポーターについては、紙ベースによる申込だけでなく、ホームページからも申込できるようにし、多くの活動参加者および寄付者が集まるよう行っています。

(3) 会報の作成

YGP に協力してくださっている方々への広報として会報を作成します。毎年 3 月に作成し、寄付サポーターや支援者への配布を行います。

今年度からは「寄付サポーター」を新設していることから、広く情報を公開していくことが求められていますので、積極的に事業報告等を行い、継続的に支援していただけるよう努力していきます。

(4) 名札・名刺の作成

名札・名刺デザインのリニューアルを行います。YGP のテーマカラーとして新たに決定した「オレンジ色（みかん色）」を基調としたデザインとし、YGP ブランドの確立を図ります。

名札は、正会員全員に作成・配布を行います。活動サポーターについては、活動参加時に着けていただく、簡易版の名札を用意することとします。

名刺については、役員および補佐に作成し、地域でのつながりを深めるツールとして、また役員・補佐としての自覚を持ってもらうために作成します。

(5) メールマガジンの発行

ホームページの開設、寄付サポーターの創設にともない、YGP の活動をより多くの人に理解していただくためのメールマガジンを発行します。広報活動補佐と協力し、月 1～2 回

程度発行していきたいと思います。YGP の事業・活動のお知らせ・報告だけでなく、八幡浜のちょっとした情報など、プラスアルファの情報を加え、徐々に内容の充実を図っていきます。

(6) YGPグッズ（Tシャツ含む）の整備・管理

YGP ブランドを上げていくため、YGP の支援者を増やすため、既存のTシャツを含めたYGPグッズの整備を図ります。テーマカラーのオレンジ（みかん色）・ロゴを基調としたデザインのグッズを必要に応じて作成し、YGPならびに八幡浜に興味を持っていただくよう取り組んでいきます。

また、Tシャツを含めたグッズの在庫管理を適切に行うようにします。

(7) 各種ポスター・チラシ等の作成支援

多岐に渡るYGPの事業・活動のポスター・チラシ等を必要に応じて作成支援します。

年4回程度、集約した4分割チラシ等を作成し、効率的な事業PRおよびメンバー募集を行っていきます。

(8) メディア等掲載物の保管

これまでYGPを取り上げていただいた掲載物の整理を行い、今後の掲載物についても適宜、整理・保管を行っていきます。

3. 責任者所感

今年度の広報活動のテーマは「人が魅えてくる活動の展開」です。「魅えてくる」とは、メンバーが「魅力的になり、人間的な魅力を発信していく」ということです。

私たちYGPの活動は、私たちだけではできないことから、多くのサポーター・応援者の皆さんに支えられています。そうした方々や中心メンバーを増やしていくには、闇雲にメンバー募集をしても成果はないと考えています。やはり、現在活動しているメンバーが外部から見たときに「魅力的に映るかどうか」にかかっているかと思います。メンバーが魅力的でないと、関わろうとする新たなメンバーも現れません。そうした意味で、メンバー自身の魅力を上げていくような取り組みやその魅せ方が大事になってくると思います。メンバーの魅力がYGPの魅力となるよう広報活動を行なっていきたいと思っています。

また、それだけでなく、今年度から創設した「寄付サポーター」向けの広報をしっかりと行い、私たちの活動を広く周知していく取り組みを行なっていきたいと思っています。

今年度より広報活動補佐に中川くんがなってくれました。小学校からの気の合う友達で信頼しています。協力し合い、素敵な広報活動が展開できるよう頑張っていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成22年度広報活動方針といたします。

平成22年4月17日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
広報活動 責任者 濱田 規史

平成 22 年度 会計活動 方針

1. 活動方針

YGP の事業・活動が円滑に行えるよう収入と支出の管理を適正に行います。

2. 活動内容

(1) 団体の現金の管理

現金については必要最小限の扱いに留め、扱う際は速やかに処理を行います。

(2) 団体の会計の処理

予算を管理し、適切な会計処理を行います。

(3) 団体の予算書・決算書の作成

団体運営・活動が円滑に行えるように、予算を考案し予算管理を行います。決算の際には正確な決算処理を行います。また本年度から新しい書式で予算書・決算書を作成し、お金の流れを分かりやすく表します。

(4) 会費・寄付金等の収納・管理

〈会費〉

会費は、高校生以下は 200 円/月 (2,400 円/年)、一般は 300 円/月 (3,600 円/年) を入会時・年度当初に一括徴収します。今年度より、4 月 27 日 (入会時は、入会月の翌月 27 日) にメンバーの銀行口座から自動引落になります。

* 途中入会の場合も、高校生以下は 2,400 円、一般は 3,600 円を一括徴収します。

〈寄付金〉

継続的な寄付金を集めることにより、団体基盤の強化を図ります。

① 寄付サポーターから定期・継続的な寄付を集めます。

寄付サポーターは、入会時に一口 1,000 円の口座と引落口座を指定して頂き、年 1 回 4 月 27 日 (入会時は、入会月の翌月 27 日) に口座から自動引落になります。

② インターネット上で、メンバーにならずに寄付をされる方の寄付金を管理します。

(5) ボランティア保険・イベント保険の加入手続

正会員については、日頃から安心して活動が行えるように、ボランティア保険に加入します。また、正会員以外のメンバーが事業・行事を行う際にはイベント保険に加入し、参加しやすい体制を整えます。

(6) YGP キャンパ箱の管理

定期的に設置場所を回り、適正な管理を行います。

イベント時にキャンパ箱を持参し、参加者に気軽に寄付して頂けるしくみを作ります。

(7) 助成金の管理・提案

国・地方自治体・その他の団体からいただいた助成金の資金管理を行います。
また、助成金情報を収集し、YGPの趣旨に合致したものを適宜提案します。

(8) JANコードの管理・更新

出版物・グッズ等のJANコードを管理し、3年毎に更新します。

2. 責任者所感

お金・書類の管理を徹底し、会計事務処理を適切かつ迅速に行い、新しい会費・寄付金制度が定着するよう一生懸命努めさせていただきます。どうかよろしくお願いします。

以上をもちまして、平成22年度会計活動方針といたします。

平成22年4月17日

YGP(八幡浜元気プロジェクト)

会計活動 責任者 濱本 聡

平成 22 年度 レク活動 方針

1. 活動方針

メンバー間の交流・親睦を深めることを目的とし、YGPの活動が円滑かつ活発に行われるよう、メンバー間交流の場を提供できるよう、楽しい企画を提案・実施していきます。

2. 活動内容

- (1) 二宮忠八飛行大会参加（4月）
- (2) 桜を愛でる会（4月）
- (3) YGPメンバー歓迎会（5月）
- (4) 前期誕生会（8月）
- (5) 花火観賞会（8月）
- (6) 観月会（9月）
- (7) 秋季大運動会（10月）
- (8) 忘年会（12月）
- (9) 冬季大運動会（1月）
- (10) 後期誕生会（2月）
- (11) YGPメンバー送別会（3月）
- (12) 各事業後の懇親会（随時）

3. 責任者所感

レクリエーションは、メンバーの人間性を知り、親睦を深め、信頼関係を築く重要な手段のひとつと考えます。

メンバー間が気がねなく交流できる場を提供し、多くの人に参加してもらうことで、今以上に固い「絆」で結ばれた団体に成長できればと考えます。

以上をもちまして、平成 22 年度レク活動方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
レク活動 責任者 道岡 知昭

平成 22 年度 清掃・美化・リサイクル事業 事業計画書

1. 事業方針

YGP活動の原点である「クリーンプロジェクト」の充実を図ります。

2. 事業内容

(1) 「八幡浜クリーンプロジェクト」の実施（5月～12月：毎月第2日曜日）

YGP活動の原点である「クリーンプロジェクト」をもう一度見直し、「住民参加」「住民交流」を目的とした事業を行います。清掃場所は検討中ですが、さまざまな地域で行い、たくさんの方々の地域の方に参加していただきたいです。また、今までは、公園、市場周辺、川、道路沿いなど清掃範囲が広がったのですが、今回は、お寺や神社、公共施設、建物などポイントをしぼって行いたいと思っています。清掃してほしい場所も募集します。

(2) 「ひろえば街が好きになる運動」の実施（8月：てやてやウエーブ、10月：てやてや音頭）

「捨てることを通じて捨てない気持ちを育てる」ことが目的の「ひろえば街が好きになる運動」を実施し、多くの方々に楽しく参加していただくことで、「これからはもう捨てない！！」という気持ちになっていただき、もっともっと捨てない人を増やしたいと思います。

(3) 資源ゴミの回収・保管・リサイクル

まずは現在実施中のでやてやよろずマーケットでの回収を続け、定着を目指します。

また、新たな保管場所を検討していきます。

なお、現在の回収品目は以下の通りとなっています。

- ① かまぼこ板
- ② 要らなくなったおもちゃや絵本、CD、アクセサリ、文具、雑貨
- ③ ダンボール・新聞・雑誌・牛乳パック・その他紙類
- ④ 空き缶・金属類
- ⑤ ペットボトルのキャップ

(4) その他

八幡浜市ごみ問題検討委員会に参加しています。

委員の一員として、八幡浜市のごみの現状を知り、これ以上増やさない、減らすための対策を委員会で検討していきます。

3. 責任者所感

YGP を立ち上げ、まず最初に行ったのが清掃活動でした。週に 1 回でしたが、朝にメンバーが集まり、公園や道路沿いのごみを拾いました。とても清々しい 1 日の始まりでした。その後活動を続けることで、少しずつですがメンバーが増え、また活動を見てくれている地域の方も増えました。今度は自分たちだけでなく地域の方たちと一緒に清掃活動がしたいという思いから始めたのが「クリーンプロジェクト」です。「クリーンプロジェクト」は YGP 活動の原点でもあります。そんな YGP にとって大切なプロジェクトを今後も続けていけるように、もう一度内容を見直し、たくさんの地域の方々が楽しく参加でき、新しい出会いの場、交流の場となるように、そして「八幡浜を元気にするプロジェクト」の中心柱となる事業を目指します。

以上をもちまして、平成 22 年度清掃・美化・リサイクル事業方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
清掃・美化・リサイクル事業
責任者 鈴木 磨美

平成 22 年度 世代間交流事業 事業計画書

1. 事業方針

人と人との出会い・交流の場を提供するとともに、ボランティアの仲間を増やしていけるような事業を行います。

2. 事業内容

(1) 「福祉のつどい」への参加（5月）

「第 23 回 福祉のつどい」（5月 30 日（日）10 時～15 時 新町ドーム）に参加します。ドネーションパーティ、ブースともに盛り上げていきたいと思えます。詳しいブース内容に関しては現在検討中です。

(2) 「八幡浜ドネーションプロジェクト（ドネーションパーティ 2010）」の実施（5月）

今年度で3回目となるドネーションパーティを「福祉のつどい」にて実施します。今回は、8団体【①医療法人 地域活動支援センター くじら ②朗読ボランティア どんぐり ③点訳サークル 竹の子会 ④NPO法人 えひめ子どもチャレンジ支援機構 八幡浜支部 ⑤神山おやじ隊 ⑥NPO法人 かわうそ復活プロジェクト ⑦市民ボランティアガイド 八幡濱みてみんな ⑧YGP（八幡浜元気プロジェクト）】がエントリーしています。今までの反省点・改善点を踏まえ、実行委員会を立ち上げ、エントリー団体の方たちと詳しい内容を検討しながら準備をしていきます。

3. 責任者所感

本来の「福祉のつどい」の目的を理解したうえで、ブース内容を検討、八幡浜市ボランティア協議会メンバーの一員として盛り上げていきたいです。

また、「ドネーションプロジェクト」では、前回より2団体増え、8団体で実行委員会を立ち上げました。八幡浜で元気に活動されている団体さんをたくさんの方々に知っていただき、1人でも多くのボランティアの仲間を増やすことを目的とし、ドネーションパーティ 2010 成功に向けて一緒に内容を検討しながらかたちにしていきます。

以上をもちまして、平成 22 年度世代間交流事業方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
世代間交流事業
責任者 鈴木 磨美

平成 22 年度 地域活動活性化事業 事業計画書

1. 事業方針

住民に対して地域活動（ボランティア活動）参加のきっかけを与えるとともに、その活動を通して、住民間の横のつながりを構築します。

また、地域を支える他の地域活動団体（ボランティア団体）とのコラボレーションを行うことにより、互いが切磋琢磨し、地域での活動を活発化させます。

2. 事業内容

(1) 「八幡浜スマイルプロジェクト」の計画・実施（5～1月）

八幡浜で頑張っている方、輝いている方を取材・編集し、情報誌「八幡浜笑人」を発行することにより、人の元気（笑顔）をまちの元気（活性化）につなげていきます。

(2) 「八幡浜オーナープロジェクト」の計画・実施（5月～3月）

市内在住者や市外転出者の方を対象に、名前入りの植物等を販売し、八幡浜市の公園等に植え、八幡浜への愛着を深めていただきます。

(3) 「八幡浜アートプロジェクト」の計画・実施（3月～9月）

八幡浜のあるものを活かして、ないものをつくっていき、八幡浜をアートで育てていきます。ワークショップ、市民講座、ヒトとモノの交流をメインとしたアート制作を通して八幡浜の良さを再発見し、八幡浜の愛着につなげていきたいと思えます。今回は、八幡浜市内の公園にかまぼこ板でアート（東屋）を制作するほか、「かまぼこ板」のおもちゃ、文房具、その他身の回りのもののデザインの募集をします。今後は、八幡浜にある古民家・廃校・空き店舗・島など、現在使われていない場所を芸術家滞在型のアートにより再生するとともに、ヒトとモノの交流を図っていきます。

(4) 地域活動活性化センター（仮称）の調査・計画

地域活動（ボランティア活動）が活性化するための拠点センターを設置するため、調査・計画を行います。地域活動への参加のきっかけを提供することで、人の元気につなげ、ひいてはまちの元気につなげていきたいと考えています。

3. 責任者所感

私は、高校を卒業してから、進学・就職で東京・千葉・仙台・高崎に住み、実際にそれぞれの地域で駅前再開発等の提案を行ったり、保健福祉施設の建設懇話委員になったりと、まちづくりに積極的に参加して参りました。

一昨年、勤め先の設計事務所の所長が、「八幡浜スマイルプロジェクト」の制作委員一般公募を「愛媛経済レポート」の記事の中から見つけ、面白そうなことをやっている人たちがいるよと教えてくれました。すぐに応募し、実際には10月の「オチャップ（お茶を飲みながらワークショップする）」から参加致しました。6ヶ月に渡るプロジェクトでしたが、「八幡浜スマイルプロジェクト」を終えて、人という資源価値を再認識致しました。

また、YGPメンバーと一緒に、情報誌「八幡浜笑人」の制作を行うことにより、YGPのメンバーとなら、八幡浜のまちおこしができるのではないかと確信が持て、YGPの正会員に入会しました。

その後一年間、地域活動活性化事業の責任者として、「八幡浜を元気にするプロジェクト」シリーズを担当させていただきましたが、その中で、たくさんの方々との繋がりが生まれ、「人の元気がまちの元気につながっていく」ことを目の当たりにし、人のパワーには、何かを変える力があると思いました。

今年度も引き続き、「人の元気を、まちの元気につなげる」ことを主軸とした事業を展開していこうと思います。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

以上をもちまして、平成 22 年度地域活動活性化事業方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
地域活動活性化事業
責任者 眞田井 良子

平成 22 年度 商店街活性化事業 事業計画書

1. 活動方針

昨年度は土曜夜市だけで事業が終わり、商店街活性化に向けた取り組みがあまり出来ていませんでした。今年度は土曜夜市だけではなく、商店街の方々と勉強会・視察を行い、1年を通して商店街活性化に向けた活動を行います。

また、商店街に人を呼び込む小さなイベントも定期的に行い、商店街の良さを市民に伝えていきます。

2. 活動内容

(1) 土曜夜市への参加・協力

今年度は土曜夜市への参加・協力を2回に減らし、その分内容を充実させていきます。

(2) 商店街の方々と勉強会・視察

1年を通して、商店街の方々と勉強会、県外への視察を行い、商店街活性化に向けた活動を行っていきます。

(3) 定期的なイベント

子供から大人までが楽しめ、同時に商店街の良さを知ってもらうための季節ごとのイベントを行っていきます。

3. 責任者所感

昨年度の土曜夜市では、大人から子供までがスタンプラリー、ビンゴ、YGPラジオと楽しんでいただけました。今年度は土曜夜市だけではなく、季節ごとに小さなイベントを行い、大人から子供までが楽しめるイベントを行うと同時に商店街良さを市民の方に知ってもらう機会を作っていきます。

また、今年度は1年を通して商店街の方と勉強会・視察を行い、どうすれば商店街が活性化するのか、問題点・改善点・企画など考え、商店街活性化に向けた活動を行っていきます。どうぞ1年間よろしくお願いします。

以上をもちまして、平成 22 年度商店街活性化事業方針といたします。

平成 22 年 4 月 17 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

商店街活性化事業

責任者 野本 和孝

平成 22 年度 YGP 予算計画書

【収入の部】

大区分	中区分	H21 予算額	H22 予算額	比較増減
事業収入		581,300	1,665,000	1,083,700
	清掃・美化・リサイクル事業収入	40,000	68,000	28,000
	新・祭り創造事業収入	0	0	0
	世代間交流事業収入	0	0	0
	地域活動活性化事業収入	481,300	1,532,000	1,050,700
	地域通貨事業収入	0	0	0
	商店街活性化事業収入	30,000	65,000	35,000
	地産地消推進事業収入	0	0	0
	イベント参加収入	0	0	0
	YGPグッズ売上収入	30,000	0	△ 30,000
	その他の事業収入	0	0	0
会費収入		46,800	336,000	289,200
	正会員収入	46,800	36,000	△ 10,800
	寄付サポーター収入	0	300,000	300,000
寄付金収入		50,000	51,000	1,000
	一般寄付金収入	50,000	51,000	1,000
助成金収入		178,000	1,284,000	1,106,000
	清掃・美化・リサイクル事業助成金収入	0	0	0
	新・祭り創造事業助成金収入	0	0	0
	世代間交流事業助成金収入	8,000	0	△ 8,000
	地域活動活性化事業助成金収入	0	1,224,000	1,224,000
	地域通貨事業助成金収入	0	0	0
	商店街活性化事業助成金収入	70,000	60,000	△ 10,000
	地産地消推進事業助成金収入	0	0	0
	その他の助成金収入	100,000	0	△ 100,000
受取利息配当金収入		250	1,000	750
その他の収入		0	60,000	60,000
	講師等報酬	0	10,000	10,000
	その他の収入	0	50,000	50,000
収入合計(A)		856,350	3,397,000	2,540,650

【支出の部】

大区分	中区分	H21 予算額	H22 予算額	比較増減
事業費支出		805,000	3,264,000	2,459,000
	清掃・美化・リサイクル事業費	85,000	90,000	5,000
	新・祭り創造事業費	0	0	0
	世代間交流事業費	20,000	100,000	80,000
	地域活動活性化事業費	560,000	2,900,000	2,340,000
	地域通貨事業費	0	0	0
	商店街活性化事業費	140,000	174,000	34,000
	地産地消推進事業費	0	0	0
	その他の事業支出	0	0	0
管理費支出		139,500	501,000	361,500
	旅費交通費	10,000	0	△ 10,000
	研修費	32,000	15,000	△ 17,000
	消耗品費	27,500	119,000	91,500
	器具什器費	5,000	106,000	101,000
	印刷製本費	15,000	50,000	35,000
	修繕費	0	10,000	10,000
	通信運搬費	37,000	40,000	3,000
	会議費	12,000	80,000	68,000
	業務委託費	0	16,000	16,000
	手数料	0	18,000	18,000
	損害保険料	0	5,000	5,000
	賃借料	0	31,000	31,000
	渉外費	0	10,000	10,000
	諸会費	1,000	1,000	0
支出合計(B)		944,500	3,765,000	2,820,500
予備費(C)		134,598	100,000	△ 34,598
当期収支差額(A)-(B)-(C)		△ 222,748	△ 468,000	△ 245,252
前年度繰越金		222,748	620,966	398,218
次年度繰越金		0	152,966	152,966

平成22年度 YGP行事予定

4月	<ul style="list-style-type: none"> ◎平成22年度YGP総会 17日(土) ○てやてやよろずマーケット 25日(日) 新町ドーム ◎全体会 13日(火) 白浜地区公民館 ◎第1回ドネーションパーティー実行委員会 9日(金) 保健センター ◎第2回ドネーションパーティー実行委員会 23日(金) 保健センター ○NPO法人 子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部 総会 ◎YGP茶話会 ○福祉のつどい実行委員会 27日(火)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ◎第1回クリーンプロジェクト 9日(日) 市民スポーツパーク フラワーゾーン ◎第3回ドネーションパーティー実行委員会 ○てやてやよろずマーケット 23日(日)新町ドーム ●YGP歓迎会(レク) ◎全体会 11日(火) ○福祉のつどい 30日(日)新町ドーム ○八幡浜市ボランティア協議会総会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ◎徳島視察研修会 5日(土)~6日(日) ◎第2回クリーンプロジェクト 13日(日) ◎ドネーションパーティー贈呈式 ○てやてやウェブ事前スタッフ会議(商工会議所) ○てやてやよろずマーケット 27日(日) 新町ドーム ◎全体会 14日(火)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ◎第3回クリーンプロジェクト 11日(日) ○第1回土曜夜市(市内商店街) ○てやてやウェブ全体会議(商工会議所) ○てやてやウェブ 部会 ○てやてやよろずマーケット 25日(日) 新町ドーム ◎全体会 13日(火)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回土曜夜市(市内商店街) ◎第4回クリーンプロジェクト 8日(日) ○てやてやウェブ&ダンスコンテスト(北浜公園~旧魚市場) ●前期誕生会 ●花火観賞会 ○てやてやウェブ反省会 ○てやてやよろずマーケット 29日(日)新町ドーム ◎全体会 9日(火)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ◎第5回クリーンプロジェクト 12日(日) ○喜久家プロジェクト 交流会 ◎全体会 14日(火) ○てやてやよろずマーケット 26日(日) ●観月会 ○全国ボランティアフェスティバル広島

11月	○赤い羽根共同募金(市内) ◎第7回クリーンプロジェクト 14日(日) ◎全体会 9日(火) ○てやてやよろずマーケット 28日(日) 新町ドーム
12月	◎第8回クリーンプロジェクト 12日(日) ◎全体会議 14日(火) ●YGP忘年会
1月	●冬季大運動会 ○てやてやよろずマーケット 30日(日) 新町ドーム
2月	●後期誕生会 ○てやてやよろずマーケット 27日(日) 新町ドーム
3月	●YGPメンバー送別会 ○てやてやよろずマーケット 27日(日) 新町ドーム ○喜久家プロジェクト 交流会

- ◎:YGP主催行事
- :外部行事
- :レク企画
- ()は場所

※ YGPの事業期間は、4月1日～3月31日です。
 ※ 本予定は、昨年度実績をベースに作成していますので、多少の変更の可能性があります。